つどい場通信

No.2

令和2年11月発行

コロナ禍で協議体の会議開催が難しいため、書面での情報共有を目的にこの通信を発行します。 活動自粛により皆さんの気持ちが落ち込んでしまったり、高齢者のフレイルが進んでいることが地域の課題 になっています。

その中で、今回はコロナ対策をしながら活動をされている団体をご紹介します。活動再開にあたって不安なことがあればお気軽にご相談ください!

福葉莊巻人給食グループ

緊急事態宣言が発表されたあと しばらく休止していましたが、 再開に向けての準備が整ったので 7月にスタートしました。 毎月5日と20日に実施中です!

手作リパーテーション

(材料)・塩ピパネル・ブックエンド

パネルの角をやすりで削り、上からマスキングテープを貼っています。 ブックエンドは使わなくなったもの をみなさんで持ち寄り、足りない数 だけ買い足したそうです!

感染予防対策

- 手指の消毒・体温チェック
- パーテーションで飛沫防止
- マスクの着用・室内の換気



ボランティアのみなさん



コロナ禍で人と会話をする機会が減ったお年寄りの方がたくさんいらっしゃいます。おしゃべりをすることで気持ちが明るくなったり、口の体操にもつながるので、感染予防に気をつけながら、できるだけおしゃべりをさせてあげたいです。

他にも、誤嚥しないように食材の大きさをボラン ティア同士で相談しながら調理しています。 ここに来て、笑って帰ることが楽しいです!

1人で食べるよりみんなで食べる方がおいしいです。 ここに来て顔見知りになった人と、外で会ったときも会話す 、るようになりました。百歳体操の再開も待ち遠しいです!

参加者

紹介団体募集!

他にも工夫をしながら活動をされている団体があればぜひご紹介させてください。ご連絡お待ちしています。

【お問い合わせ先】大庄地区協議体コアメンバー

尼崎市社会福祉協議会大庄支部 Tel:06-6419-8225

大庄南地域包括支援センター 16:06-6417-0125

大庄北地域包括支援センター

Tel:06-6430-0511

[編集後記]

ボランティアさんや参加者の方がすごく楽しそうに過ごされていることが印象的でした。みなさんにとっての大切な居場所になっているのだと実感しました。

大庄地区協議体とは、住み慣れた地域で安心して暮らし続けることができる地域づくりを進めるために、 地域住民のみなさん、各種団体、専門機関等が話し合う場です。